News Release

2021 年 11 月 17 日

株式会社九州リースサービス
代表取締役社長　礒山　誠二

ESG 投融資の視点を取り入れた船舶投資ファンドへの出資について

株式会社九州リースサービス（代表取締役社長　礒山 誠二、以下「当社」）は、アンカー・シップ・パートナーズ株式会社（代表取締役社長　篠田 哲朗）が組成した、ESG 投資の視点を取り入れた船舶投資ファンド「アンカー・ディスカバリー合同会社」（以下「本ファンド」）に対する出資契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

ESG 投資の視点を取り入れた本ファンドは、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱するポジティブインパクト金融原則に基づき、環境や社会に前向きな影響を与える船舶分野への投資を計画しております。

本ファンドは、石炭や石油と比べ環境負荷の低い液化天然ガス（LNG）を主燃料とする LNG 運搬船などを主な投資対象としており、脱炭素社会の実現に大きく貢献するものであると考えております。

また本ファンドは、三井住友信託銀行株式会社からインパクト投資の評価認定を受け、さらに格付機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から第三者意見を取得し、今後も定期的なモニタリングを受ける予定です。

当社グループは、2021 年 4 月より取り組む中期経営計画「共創 2024～Challenge for the Future～」において、「環境関連分野への取組強化」を重点戦略の一つとして掲げ、推進しております。今後も事業活動を通じて、 脱炭素社会の実現や環境負荷低減などの社会課題解決に取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

該当する SDGs 項目

当社グループは企業理念である「共存共栄」「地域貢献」に基づく事業活動、事業戦略を通じて貢献する SDGs 項目を整理し、重要度や貢献度に応じて取り組むゴールを定め推進してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ
株式会社九州リースサービス　総合企画部 小嶋・村上
TEL 092-431-2915